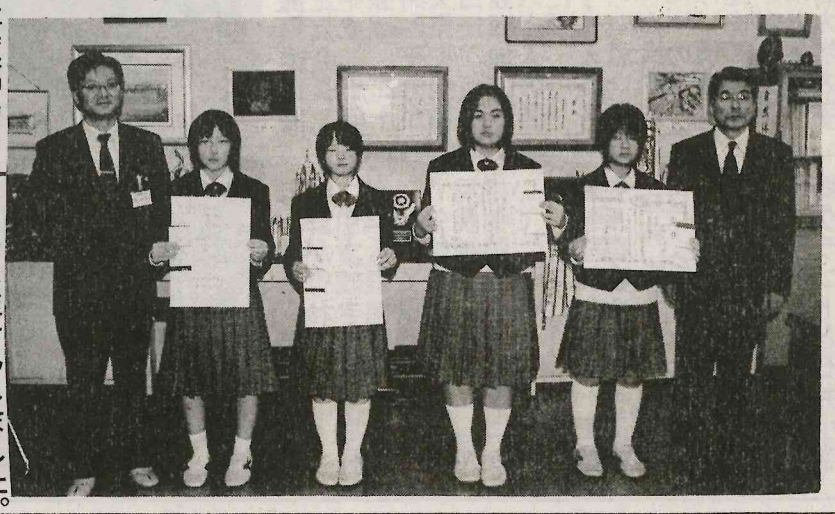
2008年（平成20年）10月23日（木曜日）夕刊 矢祭
（NO，10108）先 負 （旧 9月25日）
東舘字桃木町42 夕刊矢祭新聞社 昭和57年12月6日第3種郵便物認可
発行人 菊池正典 ☎46-3508 日刊（日曜、祭日、第二・四土曜休刊） 月額 1,000円

知事賞に高澤裕子さん
県教育長賞に大高美咲さん
矢祭中から四人が入賞
県愛鳥週間ポスターコンクール
県南地方振興局長から表彰伝達



平成二十年度福島県愛鳥週間ポスターコンクールで、矢祭中学校から最高賞の知事賞など四人が上位入賞を飾った。

その表彰伝達式は二十二日午後四時から同校において、菅野幸裕県南地方振興局長と担当職員が訪れ開いた。

入賞したのは知事賞に高澤裕子さん（三年）、県教育長賞に大高美咲さん（二年）、県南地方振興局長賞に鈴木詠子さん（二年）と大串笑加さん（一年）で、菅野局長から一人一人に表彰状と記念品が贈呈された。

菅野局長が「一校から四人もの入賞者があり驚きと感激をしています。高澤さん、大高さんの作品は来年の全国ポスターコンクールに推せんします。

一・二年生の方は来年も出品して入賞できることを期待しております。学校あげての取り組みに敬意を表します」と挨拶した。

最後に入賞者四人と菅野局長、佐藤校長が並んで記念撮影を行った。（写真）

福島県愛鳥週間ポスターコンクールには今年度、小学校の部に九十三校から千八百五十五点、中学校の部に六十九校から六百九十六点の応募があった。両部の上位三点は日本鳥類保護連盟が主催する来年度愛鳥週間ポスター原画コンクールに本県代表として推せんされ、中学校の部には高澤さん、大高さん作品二点が推せんされた。

ールに推せんしました。

▼県交通教育専門員連絡協議会県南ブロック研修会は、きょう午後一時三十分から湯遊ランドはなわで開いている。

あす柳田邦男氏迎え講演会

矢祭町21ふるさと人づくり事業文化講演会は、あす二十四日午後六時三十分からユーパル矢祭で開く。

今回はノンフィクション作家・柳田邦男氏を迎え「言葉と心の危機の時代に今、大人こそ絵本を」と題して講演する。入場は無料で多くの聴講を呼びかけている。

小中学生を対象に柳田邦男さんと話そう！

矢祭もったいない文庫一周年記念事業として、柳田邦男氏の来町を機に、あす二十四日午後三時三十分から山村開発センターで「柳田邦男さんと話そう！」を開く。

小・中学生を対象に定数五十名の参加を呼びかけ、当初会場は中央公民館だったが参加人数が九十名と多いため、山村開発センター大集会場に変更した。

金川利夫さんが山野井金沢鶴亀会に追善寄付

東舘字山野井七三四、金川利夫さんは、この度亡くなった義母坂内ふみさんの遺志として山野井金沢鶴亀会（佐藤たつ江会長）に三万円を寄付した。

▼県立塙工業高校の創立六十周年記念式典は、二十五日午後一時三十分から同校体育館で開く。

死亡通知

父 古市福太郎 儀

十月二十一日午前十一時五十八分 八十二歳の天寿を全うし永眠致しました ここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます

追って葬儀は十月二十五日正午（十二時）より告別式 午後一時出棺により棚倉町『東白斎苑』に於て仏式にて相営みます

平成二十年十月二十三日

棚倉町大字八槻字大宮一四〇番地

喪主 古市泰久
子 古市典雄
子 佐々木一成（郁子）
外 親戚一同

小松屋有限会社

秋の味覚まつり
開催のお知らせ
10月24日（金）～26日（日）

麻呂字土 では10月24日（金）～26日（日）にかけて、毎年恒例の 「秋の味覚まつり」 を開催いたします。
秋の味覚の代表的な素材をふんだんに使用した和洋菓子を、たくさんご用意して皆様のご来店をお待ちしております。
お求めやすくなっているお菓子もありますので、お菓子の麻呂字土の秋の味覚まつりへぜひ足をお運びください。

商品は多数ご用意をしておりますが、数に限りがございますので、万一売切れの際はご了承ください。

お菓子の 麻呂字土 まろうど
大子町池田728
☎02957-9-1235

白玉の
歯にしみとほる秋の夜の
酒はしずかに
飲むべかりけり

伝故乡酒 南郷 ひやおろし 生詰酒

（召し上がり方）
○すこし冷やして ◎常温
○人肌燗

小売価格／1.8ℓ詰 2,140円 720㎖詰 1,100円

合名会社 藤井酒造店
福島県東白川郡矢祭町戸塚41
TEL(0247)46-3101
FAX(0247)46-3610
http://www.safins.ne.jp/~nango/

矢祭町会場で合同研修会

県南四方部 白河人権擁護委員協議会

育てよう一人一人の人権意識

白河人権擁護委員協議会（鈴木正美会長＝棚倉町）の平成二十年度合同研修会は、二十日午前九時四十分から矢祭町会場に開き、東白川、西白河、石川、岩瀬地方四町村の委員ら約六十人が出席した。

「育てよう一人一人の人権意識」がテーマ。講演では、思いやりの心を大切にしようなどの問いかけがあり、参加者は人権啓発ボランティアの初動に推進を図っていた。

また、「人権擁護の歩み」と題し、福島県人権擁護委員連合会